

「コミュニティ・バンク」がめざす経営姿勢

1. 時代の潮流変化を先取りする
2. 顧客志向の経営姿勢を追求する
3. リレーションシップ・インパクトを実践する
4. 顧客との信頼関係構築のために、モチベーションの高い職場風土をめざす
(ノルマ廃止・おせっかいバンカー)
5. みんなで寄ってたかってソーシャルな地域をめざす

「おせっかい」とは？

良い意味で捉えると・・・

人に頼まれてもいないのに世話をする、人情深い、
思いやりがある、人の喜ぶ顔が見たい、気を利かせる、世話好き

||

相手のために行動する

職員全員の心がお客様の方を向くためには

これまでの社内の常識、従来の概念をひっくり返さないといけない

おせっかいを焼く（ゴールはお客様・お客様志向）

（お客様の役に立ちたい、喜んでもらいたい、事業を発展させたい）

ノルマ・業績・KPI（内向的・会社志向）

私が考える“良い会社”

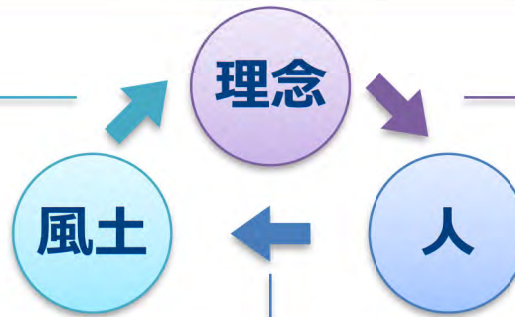
理念 企業がめざす経営ビジョンやミッションが明確である。

風土 職員同士がお互いを尊重し、明るい職場の雰囲気や皆で醸成する。

人 職員一人ひとりが高い使命感を持って働いている。

「理念・風土・人」のトライアングル

優れた「**風土**」は、
しっかりした「**理念**」
から醸成される



「**理念**」を活かすには、
志高い「**人**」が必要

「**人**」の能力を活かすためには、自由で自走できる「**風土**」が必要

「**しっかりした理念**」「**優れた風土**」「**志高い職員**」の3要素が
「**良い会社**」につながる